

市民の日イベント「まちなか探検隊」 の実施について

岡山市 都市計画課

1 はじめに

本市では、岡山市都市ビジョン「新・岡山市総合計画」に掲げた目指す都市像「水と緑が魅せる心豊かな庭園都市」や、「岡山市都市計画マスタープラン」の都市づくりの目標である「水と緑にあふれた安全で暮らしやすい都市づくり」の実現に向けて都市づくりを進めているところです。

今回は、その取り組みの一環であり、平成24年、25年の「岡山市民の日」（市制施行日である6月1日）イベントとして開催した“まちなか探検隊”について紹介をさせていただきます。



2 まちなか探検隊の進め方

まちなか探検隊は、改めて市民が市の中心部を歩き、道路や公園などについて気付いたことを市への提案に変えていただくことを目的としています。参加者数は第1回は61名、第2回は「市民の日」イベントとして他のイベントも行われていたこともあって16名、合計



77名の方に参加していただきました。

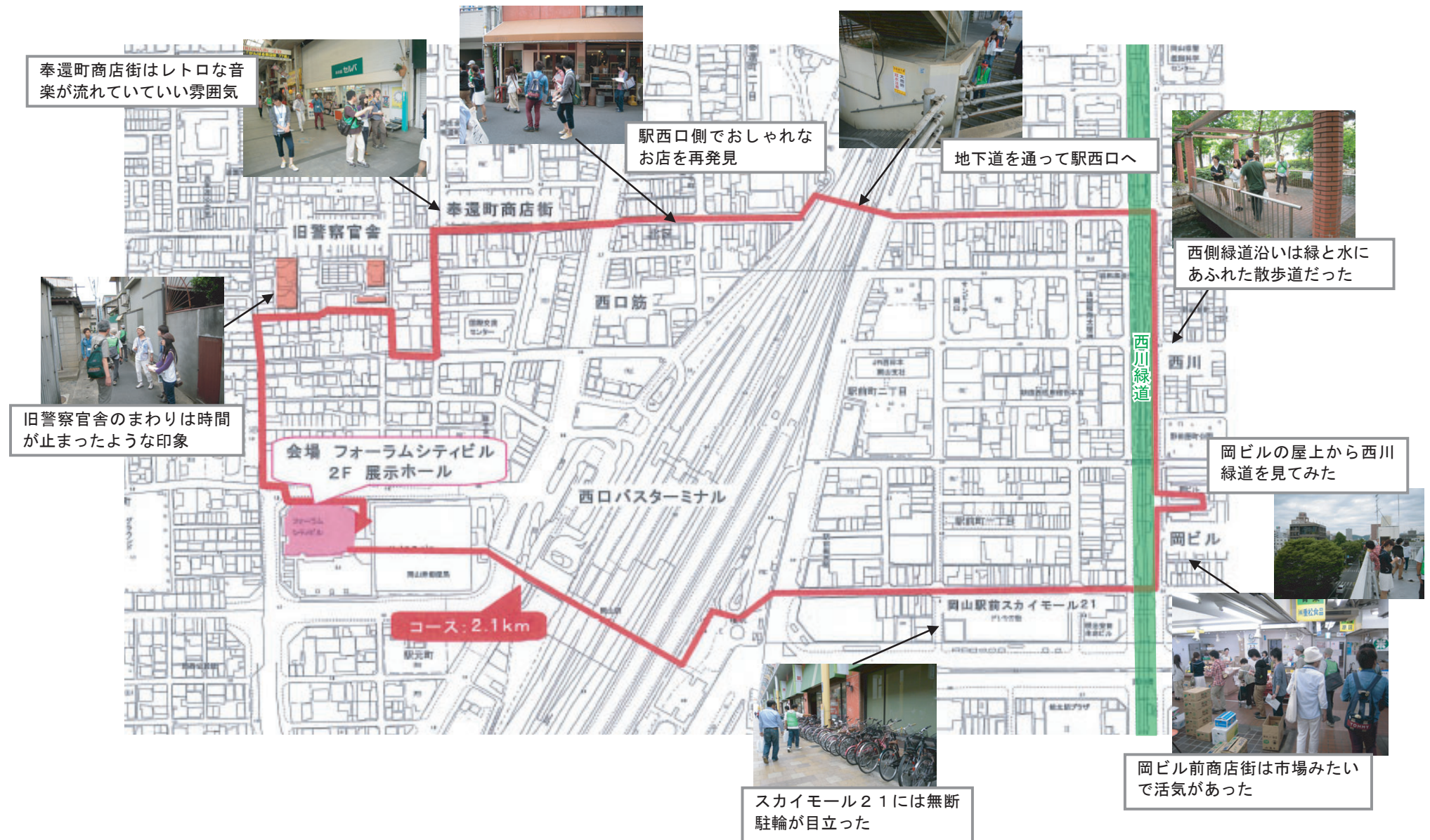


まちなか探検隊の進め方としては、まず参加者を「中・高校生グループ」、「大学生グループ」、「親子グループ」等で班分けをし、岡山駅周辺の各まち歩きコースを、ガイド役の市都市整備局職員と歩き、その中で、道路や公園、建物等について気付いた点、感じた点をメモしたり、写真を撮ったりして記録していきます。その後、各グループごとでワークショップを行い、まちづくりに関する意見やアイデアを出し合い、グループで発表してもらいます。ワークショップでは、まず付箋紙に自分の意見を書いてもらい、それらを共通すると思われるテーマごとに分類する「KJ法」で進めていき、意見を整理しやすいようにして行います。



■まち歩きの流れ

第2回のまちなか探検隊では、岡山駅前スカイモール21商店街や西川緑道公園、奉還町商店街など約2km（約1時間30分）を歩き、まちなかの道路や公園について、良い点・悪い点として気付いた事を写真撮りやメモ書きを行いました。



3 道路に関する意見の抽出

参加者が気付いた道路に関する主な良かった点・悪かった点は以下のようなものでした。

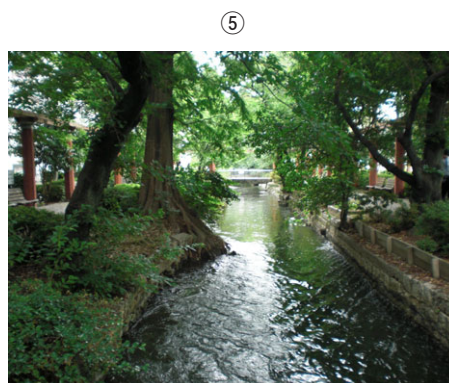
○良かった点

- ① 岡山市は点字ブロック発祥の地ということもあり、点字ブロックが多く設置されていること、また音声信号機も設置されていることから、福祉面での配慮がなされていると思う。
- ② 歩行者案内標識が設置されており、特に観光客等には分かりやすく良いと思う。
- ③ マンホール蓋のデザインが岡山市を代表するキャラクターである桃太郎になっていて、見て楽しい道づくりができていると思う。
- ④ 自転車先進都市を目指しているということもあり、自転車専用道路が設けられており、自転車、車、歩行者が分けられていて安全に歩ける。
- ⑤ 西川緑道公園※があり、ベンチや歴史ある石碑やオブジェ等も設置されており、川と緑にあふれた四季を感じられる、歩いて楽しい空間が都心の道として整備されていて良いと思う。
- ⑥ タイルを使って道の雰囲気が変わっていて、歩いておもしろいと感じた。

※ 岡山駅の東、約 350m を南北に流れる西川用水の沿川で、四季折々草花を楽しむことができる公園であり、昭和 49 年度から昭和 57 年度までの 9 年間で、市街地の「緑の回廊」として総延長 2.4km、総面積 4.0ha を整備しました。

市中心部の緑地公園として、およそ 100 種類の樹木約 3 万 8 千本を植樹し、春の芽生えから森林浴、秋の紅葉や草花の花壇など四季の移り変わりを楽しむことができます。

また最近では、ハレノミーノという食べ歩きイベントやジャズ・フェスティバルなど様々なイベントが行われており、都心の賑わいの創出にも貢献しています。



○悪かった点

- ① 歩道がところどころで破損していたり、段差があるので、つまづきそうになる。車椅子を利用される方や視覚障害者の方、高齢者の方にとっては非常に利用しづらい歩道になっていると思う。
- ② 電灯が少なく夜間は少し危険な印象を受けると思う。特に、駅東口・西口をつなぐ地下道は、暗くて防犯面に問題があると思う。また地下道は坂が急すぎて、自転車のスピードを落とすしづらく、急カーブにもなっているのが危ない。
- ③ 狭い歩道が多く、電柱が歩道の中にあたり、店の看板等が設置されていたり、駐輪禁止スペースにも無断駐輪された自転車が非常に多く、さらに狭くなっていて歩きにくい。
- ④ 車道について、停止線や横断歩道の線が薄れており、見えにくくなっているため、塗り直す必要がある。
- ⑤ 歩道に緑のボリュームアップの観点から、花壇が設置されているが、肝心の花が植えられておらず維持管理がきちんと行われていない。また、植栽が行われているところもあるが、生い茂り過ぎており、剪定がきちんと行われていないため、信号機が見えないところがあった。
- ⑥ 道路に落書きがされているところや、ごみが落ちていているところがあり、とてもきれいな道になっているとは言えない状態である。道路の美装化を促進していき、歩いて楽しい、きれいな道づくりが必要だと思う。
- ⑦ 電線の地中化が行われているところがまちまちであり、電線がむき出しになっている箇所も多く見られるので、景観面でもう少し配慮すべきだと思う。
- ⑧ 西川緑道公園は緑と水の散歩道として良いが、交通量の多い道路に挟まれているため、静かな雰囲気がないし、少々危険に感じるので、道路の配置に問題があると思う。自動車が通れない道にする等規制の方法を考える必要がある。

①



②



③-1



③-2



⑤



⑥-1



⑥-2



⑦



⑧



4 意見の取りまとめ

参加者と一緒に「まちなか探検隊」で道路や公園等をゆっくり見て回ること、普段はなかなか目を向けていなかったまちの良いところ、悪いところを改めて認識することができました。また参加者層としては、第1回、2回とも、次世代を担う大学生からの参加が特に多く、まちづくりの観点から、若い目線での斬新な意見が数多く提案されました。

特に道路に関しては、世代によって見ている視点が異なっており、例えば女子大学生からは駅の東口と西口をつなぐ地下道が暗くて不気味と感じたり、街灯が少なく夜間での防犯面等を心配する声が多く出ており、これが改善され、夜も明かりが増えれば、カップル等の若者の通行もさらに増えるだろうという意見が出ました。またタイルが剥れているところや、でこぼこしているところは、ヒールでは歩きづらいという声もありました。

親子グループからは、安全な歩道整備が行き届いておらず、子供が一人で歩いても安心な道づくりを行うべきとの意見がありました。さらに車椅子利用の方の

参加もあり、段差や破損が目立つ歩道、放置自転車や看板で狭くなった歩道等、岡山市の歩道の利便性向上にはまだまだ多くの課題が残っていることを指摘されました。

他にも「公衆トイレが汚くて近くを歩きたくない」、「商店街の通路は自転車に乗って通れないようになっており、安心して歩きやすい」、「指定分煙所が設けられているので、歩きタバコをしている人がおらず、安全に歩ける」等、単にハード面の整備だけの問題ではなく、道路等の管理や活用する人のマナー意識、道路使用の規制誘導の仕方等によって、道路の快適性は向上するという事を再認識することができました。

5 今後の市の取り組み

市としましては、これらの「まちなか探検隊」で参加者から出された意見、感想、改善策を実施報告書として取りまとめ、都市整備局各関係課等に配布、回覧を行い、まちづくりに携わる職員への周知を図ることにより、今後のまちづくりに活用していくこととしています。

さらに、今年の7月から岡山市コミュニティサイクル「ももちゃり」の利用が開始されており、加えて、来年の秋を目標に、岡山駅から東西、南北に走る都心の骨格となる道路である後楽園通り、市役所筋への自転車専用レーンの新設を進めています。自転車先進都市を目指す本市としましては、自転車、歩行者、車の3種の道路使用の観点から、より良い道路づくりを進め、第3回「まちなか探検隊」は、「ももちゃり」を活用したまち歩きも検討しておりますので、引き続きこの取組みを継続していきたいと考えています。



岡山市コミュニティサイクル **ももちやり**

平成25年 貸出・返却場所 サイクルポート位置図(17ヶ所) ※8月中旬オープンのサイクルポートがありますのでご注意ください。

7月27日(土) スタート



24時間年中無休
(システムメンテナンスのため、一時的に利用を停止する場合があります。)
 岡山後楽園・県立図書館のサイクルポート利用時間(以下)のとおりです。
 H25.7.27～H25.9.30 17:00～18:30
 H25.10.1～H26.3.19 17:30～17:30
 H26.3.20～H26.3.31 17:00～18:30
 ただし、イベント開催時には時間変更となる場合があります。

平成25年7月27日(土)のオープンから、8月31日(土)の間は **基本料金が無料** でご利用いただけます。
 (60分以内のご利用なら、何回利用しても無料です。)

利用方法

登録(初回のみ)
 ↓
 基本料金のお支払い
 ↓
 自転車の貸出
 ↓
 自転車の返却
 ↓
 追加料金のお支払い

利用料金のお支払いについて
 現金、クレジットカードや交通系ICカード(ICOCAなど)を用いた利用料金のお支払いをはじめ、口座振替など、幅広いお支払い方法が選択できます。
 ※Harecaでのお支払いはできません。

登録の方法

- 自転車の貸出にあたり、使用する利用者カードをご登録いただきます。
- 利用者カードとして、ICOCAやHarecaなどのFeliCa対応ICカードやおサイフケータイ対応端末をご利用いただけます。また、これらをお持ちでない方も専用の利用者カードを発行します。
- FeliCa対応ICカードをお持ちの方の利用者登録は、サイクルポート、窓口、携帯電話・スマートフォン・WEBのいずれからでも可能です。FeliCa対応ICカードをお持ちでない方の利用者登録は、窓口のみ可能です。
- 窓口以外の登録では、携帯電話が必要です。
- 専用カード発行時には、500円のデポジット(預り金)をいただきます。

料金体系 利用料金 = 「基本料金」 + 「追加料金」

基本料金	基本料金
1回利用	100円
1日(24時間)利用	200円
回数券(5回分)	300円
1ヶ月利用	1,000円
6ヶ月利用	5,000円
1年利用	9,000円
[法人]1年利用	※10,000円

※1口あたりの基本料金

おトクな使用方法
 ■1日利用(24時間利用)の場合
 24時間
 12:00 13:00 16:00 17:00 翌日 0:00 11:00 12:00
 60分以内に返却 60分以内に返却 60分以内に返却
 各利用が60分以内の場合、24時間以内に何回乗っても追加料金:0円
利用料金 200円
 (基本料金200円 + 追加料金0円)

追加料金

いずれの料金プランにおいても1回の利用が60分を超えた場合は、追加料金が発生します。

- 1回の利用が60分を超えた場合は、30分毎に追加料金100円
- 1回の利用で24時間以内に返却した場合の追加料金の上限額は1,000円
- 1回の利用で24時間を超えた場合は、1日毎に追加料金1,000円

※自転車の適応身長は138cm以上です。

お問い合わせ先
岡山市コミュニティサイクル運営本部
 〒700-0022 岡山市北区岩田町 2-26
0120-917-858
※このフリーコールは、平成25年7月27日から有効です。
<http://okayama-ccs.jp>

【サイクルポート設置協力団体】NTTコミュニケーションズ、岡山後楽園・県立博物館、岡山大病院
 【実施主体】岡山市
 【運営主体】中央復健コンサルティング(株)

ももちやり 検索